

# 令和6年度 島根県学力調査結果及び分析

松江市立第一中学校

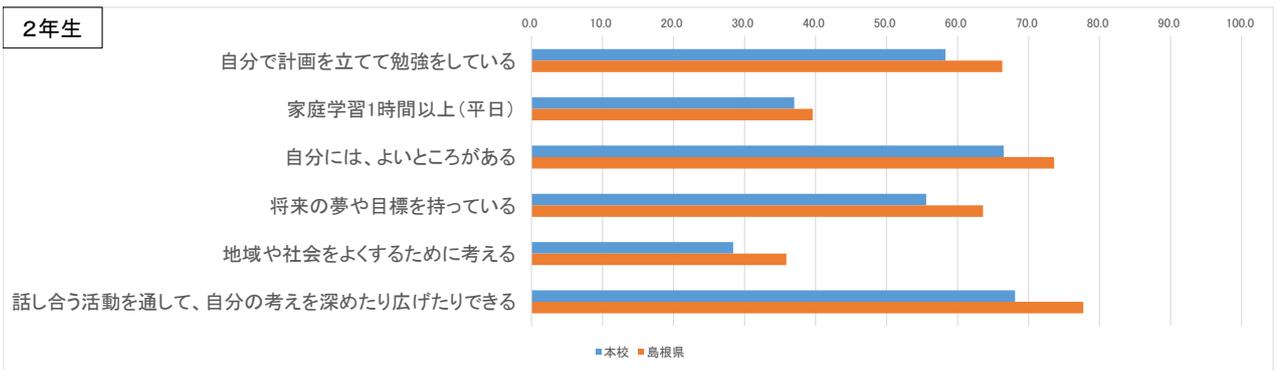
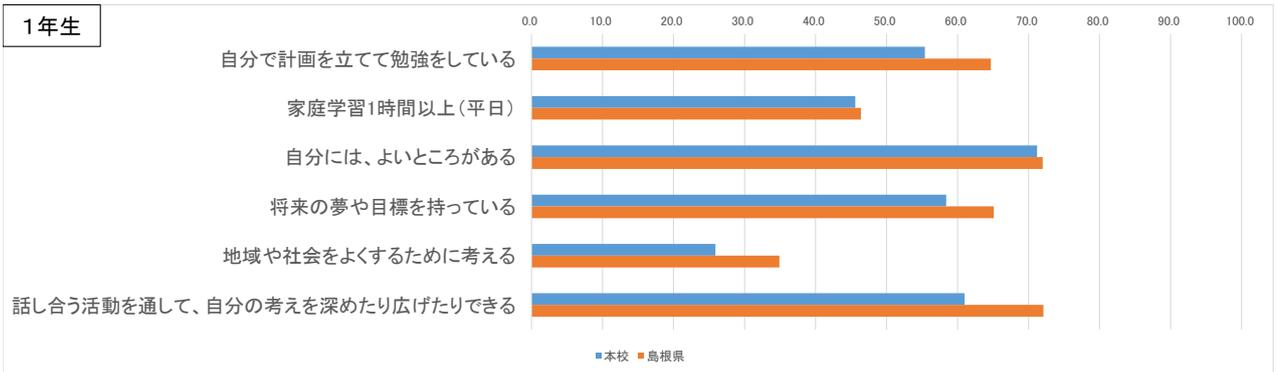
## 【1】「教科に関する調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	1年生	2年生
国語	○全ての領域で正答率が目標値を超えていた。 ●「書くこと」の領域で、指定された長さで(8行～10行)文章を書くことや課題が見られた。	○漢字を記述する力が付いている。 ○円グラフを読み取り、自分の考えを書く記述式の問題の正答率が、県平均に比べて8.9%高かった。 ●情報と情報の関係について理解し、文章に書かれた内容と図を結び付けて考えることに課題が見られた。
数学	○基礎的な内容が県平均から0.9ポイント上回っている。 ●活用の内容が県平均から0.8ポイント下回っている。 ●関数の領域が県平均から3.0ポイント下回っている。	○基礎的な計算が身に付いている。 ○証明問題の正答率が高い。 ○思考力・判断力・表現力が県平均よりも高い。 ○主体的に取り組む態度が県平均よりも高い。 ●関数領域に関して基礎的な内容が定着していない。関数の概念が理解できていない。
英語	○英文の読み取り、英作文がよくできている。(特に並べ替え) ○4技能がバランスよく学習できている。 ●場面に応じて書く英作文が特に苦手である。	○全体的に目標値を下回ってはいるが、基礎的な力は付いてきている。 ○英文の聞き取り、並べ替えはよくできている。 ●3文以上の英作文が苦手である。

## 【2】「意識調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	1年生	2年生
意識	○辞書や参考書、問題集、塾といったものを活用して、自分自身の勉強に取り組む生徒が県の結果よりも多い。 ●他者との関わり、特に地域の行事に参加するなど自分から人とのつながりをもととする意識が低い傾向にある。 ●自ら進んで家庭学習をする意欲が低い。 ●「他者から認められている」という自己有用感が県の結果よりも低い。	○朝起きる時間や朝食を食べるなど基本的な生活習慣が身に付いている生徒が多い。 ●他者との関わり、特に地域の行事に参加するなど自分から人とのつながりをもととする意識が低い傾向にある。 ●自ら進んで家庭学習をする意欲が低い。

## 【3】「意識調査に関するデータ」（教育委員会として注目している項目のうち全国調査と同様の質問項目を挙げています）



【R6学力調査受検者数】 1年生 266 名 2年生 250 名 (欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は最少の受検者数をもって表示)